



東日本大震災発生直後、鳥取市はいち早く災害応援隊を被災地へ派遣しました。

# 鳥取市を語る Vol.18

## 市政への提言

### 東日本大震災経験後の防災対策の課題

#### 人の命を守る対策を最優先に

**市長** 東日本大震災を経験し、南海トラフ地震などの課題に直面してはいますが、どんな議論がなされているのでしょうか。

**吉村** 3・11大震災は、地震や津波という自然災害と原発震災という人為的な災害が同時発生しました。天災は防げませんが、人為的災害は、防げます。この地震の後「想定外」と「未曾有」が、まるで免罪符のように使われましたが、巨大津波や原発震災は、想定されています。その対策を怠ってきたことが明らかになりましたし、「未曾有」は、「歴史上、かつて起きていないこと」を言いますが、平安時代にも同じようなことが起きています。今は、「想定外」と「未曾有」は禁句となり、自治体はあらゆる災害に対して、最大限の被害を想定しないといけなくなりました。従来は、防災対策といってきたましたが、近年は、「災害の規模をいかに減らすか」という「減災対策」になっていきます。多少のケガは仕方ないけど、とにかく人の命を守る対策を最優先に考えるべきでしょう。

#### 庁舎は市民の命を守る防災拠点

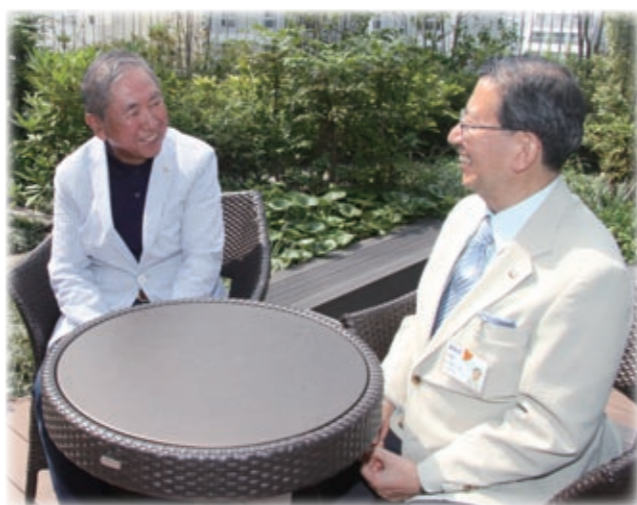
**市長** 防災対策拠点としての庁舎には、どのような機能を備えるべきでしょう。

**吉村** 庁舎は、あくまでも市民の命を守る防災拠点になり、司令塔にならないければなりません。一般の住宅や企業の施設より高い安全性が必要かつ不可欠です。「阪神淡路大震災」での神戸市役所や「3・11大震災」での三陸沿岸の庁舎を見るまでもなく、震度7クラスを超えるような揺れに耐えられなければ、地震発生後に災害対応を講ずることはできません。また、防災拠点は情報拠点も兼ねなければなりません。南イタリアで地震があったときに、情報途絶し、デマが蔓延しました。なによりも情報が必要だと市民の方が取材に答えてましたね。ハリケーンなどアメリカの被災地では、ワンストップセンターが設置されます。水道、ガス、家の建て直しなど何の相談もそこで応じる。1カ所で話が全部済むんです。

#### 正しい情報提供は自治体の使命

**市長** 我々は、災害に対してどのような備えをすればよいのでしょうか。

**吉村** あらゆる災害に備えが必要ですが、ハード対策はお金も時間も足りません。まず、行政は市民に対して、危険地域をあらかじめ公表し、防災教育や避難訓練などを繰り返し、いざという場合は、いち早く避難を促すような情報を流す時代だと思います。これは行政の使命です。市民も行政も「避難



に勝る防災なし」という気概を持つべきでしょう。

**市長** 減災のためには、正確な情報を把握し、市民に的確な情報を伝えることが必要です。これからの庁舎は、防災対策の中核として情報の受発信機能を強化したいと思っています。

※対談内容を抜粋・要約して掲載しています。

□対談者 ジャーナリスト

(二財)都市防災研究所理事

吉村秀實さん

□場所 スターバックスコーヒー

ジャパン株式会社(都内)

□対談日 平成25年8月1日(木)

#### 今月の表紙

### 夏を彩る傘の花 ～ 第49回鳥取しゃんしゃん祭開催～



鳥取の夏を彩る『しゃんしゃん祭』が、8月10日から15日までの6日間に渡って開催されました。49回目を迎える今年は、完成したばかりの『バード・ハット』を会場に、創作踊りのコンテストや高校生による書道パフォーマンス、グルメイベントなど、たくさんの催しが行われました。大屋根の色とりどりの光と鮮やかな傘のコラボは、会場に訪れた人たちを熱狂のさなかへ引き込みました。

14日の一斉踊りでは、女優の瀧本美織さんの開始宣言を皮切りに、100連約4000人の踊り子がまちなかを舞いました。アップテンポな「しゃん☆しゃん☆しゃんぐりら」が流れると、各連が華麗な創作踊りを披露。祭りの盛り上がりは最高潮に達しました。この日は傘踊りコンテストも行われ、傘が同じ早さで動き同じ角度で止まるなど、集団の統一された美しさが審査されました。今年は、11日の創作踊りコンテストで優勝した『我龍天晴』が見事グランプリに輝きました。

一斉踊りの観客数は、昨年を8000人上回る19万3000人。50回の節目を迎える来年のしゃんしゃん祭に向け、大きなはずみとなりました。

## PUBLIC INFORMATION

とっとり市報 No.1037

#### 鳥取市の人口

男 : 93,515人 [+23]

女 : 100,521人 [+1]

合計 : 194,036人 [+24]

世帯数 : 77,727 [+57]

平成25年8月1日現在 [ ] 内は前月比

お持ち帰り用の市報を、地区公民館などに設置しております。どうぞご利用ください。

#### 鳥取市役所

TEL 0857-22-8111(代)

FAX 0857-20-3040

〒680-8571

(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

本庁舎 尚徳町116番地

第二庁舎 上魚町39番地

駅南庁舎 富安二丁目138番地4

#### 鳥取市ホームページアドレス

http://www.city.tottori.lg.jp/

音声読み上げなどの支援機能があります

#### ホームページ抜粋版

(携帯電話対応アドレス)

http://www.city.tottori.lg.jp/mobile/

#### 電子メール

kouhou@city.tottori.lg.jp

#### 各総合支所

国府 ☎ 0857-39-0555

福部 ☎ 0857-75-2811

河原 ☎ 0858-76-3111

用瀬 ☎ 0858-87-2111

佐治 ☎ 0858-88-0211

気高 ☎ 0857-82-0011

鹿野 ☎ 0857-84-2011

青谷 ☎ 0857-85-0011

#### 編集・発行

鳥取市企画推進部秘書課広報室

☎ 0857-20-3132

発行/平成25年9月1日

印刷/日ノ丸印刷株式会社

# とっとり市報

2013年9月号 第1037号

#### 目次

今月の表紙・人口・主な連絡先 P2

鳥取市を語る 市政への提言 P3  
吉村 秀實 さん

特集 全国都市緑化とっとりフェア開幕 P4-5

特集 鳥取大地震から70年 P6-7

特集 地元で学び、働く道を拓く P8-9  
三洋電機・工場跡地取得へ

川-ズ元気です とっとりフェアプロジェクト P10-11

まちかどアルバム P12-13

健康・病院 P14-15

ピックアップインフォメーション P16-17

市民政策コメント「鳥取市自治基本条例」見直し素案 P16

鳥取市庁舎整備の取り組み P16

神谷清掃工場の排ガスは安全です P17

祝日のごみ収集(鳥取地域) P17

など

情報ひろば P18-28

福祉(認知症高齢者家族やすらぎ支援員派遣、母子家庭の畳替えなど) P18

お知らせ(秋の砂丘一斉清掃、女と男とのハーモニフェスタなど) P18-

募集(市スポーツ推進審議会委員、市校区審議会委員など) P20-

姫路・岡山・鳥取三都市域下町物語推進協議会イベント情報 P25

市民伝言板 P27

鳥取の食材を活かそう! P28

など

無料相談 P29

各施設のイベント情報、市民文化祭(9月) P30-31

9月のカレンダー、読者プレゼント、つばやき P32